

繪ハガキ競技會記事

七月二十三日第十四回開會、出品者客員會員合せて三十一人、出品數二百七枚、選評の結果上記の如し。

意匠の二等は婦人らしき思つきにて、三等の蓮は何となく佛臭く、題の字に叶ふ様なり。四等は曾我兄弟の紋散し配置面白く、六等八等共に同意匠なりしが、軍

配鬨扇を白抜にした手際よかりし爲め津雲氏

刹那(意匠)

一等	水	雷	高畑	微平
二等	とんぼとり	三條	千代子	
三等	蓮の露	太田	南岳	
四等	由井ヶ濱	野口	六三	
五等	魚釣	瀧島	寛水	
六等	相撲	津雲	孝	
七等	鞠投げ	小林	華秋	
八等	相撲	山田	全一	
九等	構和の調印	金子	貞	
十等	五段目	荒木	芳男	

橋(技術)

土橋	瀧島	寛水
兩國橋	荒木	芳男
夕陽の橋	小林	華秋
溪橋	小林	珠郎
土橋	三條	千代子
里川の橋	鶴澤	四丁
野中の橋	津雲	孝
夜の橋	吳文	平
危の橋	太田	南岳
野の橋	後藤	百次

(以下略)

高點なりき。九等の調印は小村氏のまさに捺印せんとする處、眞に大切なる刹那といふべし。五段目は繪は巧みなりしも表情不充分にて、位置下りしは惜むべし

九月課題 力(意匠、山田土筆氏出題)

森(技術)

九月二十日切同二十四日開會

